

講義名	地方財政論				授業形態	
担当教員	三原 裕子		開講期・曜日・時間		後期 水曜日 2時限	
			単位数	2	履修開始年次	2年生

主題と概要						
【目的】 日本は現在、人口減少の局面を迎えており、過疎化を迎える地域、消滅の可能性のある地域、富める地域、そうではない地域と様々である。それに関連して、地方はそれぞれの財政により地域住民の暮らしに欠かすことのできない公共財やサービスの提供を行っているため、地域間での格差が存在してしまう。そんな中、地域独自に地域創生を目指すとしても、地域財政は国からの制約を受けることがあり、非常に複雑なもので運営されているのが現実である。 本講義では、国からの補助金のあり方や国と地方の政府間の関係のあり方等について、財政の歴史や制度を踏まえながら、地域財政への理解を深めることを目的とする。 【内容】 前半：地方自治体の性質等基本的な事柄について解説する。 後半：前半の内容を踏まえて、地方政府の役割や政府間の関係について財政を意識しながら理論的な考察を行う。 【意義】 本講義は、現代社会の諸問題を見見、課題の解決の提案が出来るための理論的な思考を鍛えるところに意義がある。						
到達目標						
(1)経済学の基礎的な知識を身につけ、理論的に物事を判断できる力を養うことができる。 (2)地域が抱える諸問題について、財政面から分析、評価できるようになるための知識を身につけることができる。 (3)地方財政および地方公共財の性質を理解することで、中央政府と地方政府の役割について理解できる。 (4)新聞記事を読み、自分自身で政策の効果等を評価するための知識を身につけることができる。						
提出課題						
課題については講義中に適宜指示をする。						
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法						
小テストや課題は次回の講義始めに解説を行う。						
評価の基準						
課題（小テストを含む）40%、最終課題（あるいは学期末試験）60%により評価する。						
履修にあたっての注意・助言他						
授業中の私語、指示されていないタイミングでのスマートフォンの使用は厳禁です。 受講生の理解度に応じて、授業の内容・進め具合を変更する場合があります。 授業では一次開数、方程式など必要最低限の数学を多用する場合があります。 授業では一次開数、方程式など必要最低限の数学を多用する場合があります。 授業では一次開数、方程式など必要最低限の数学を多用する場合があります。 Ryuka Portalの講義連絡等をしっかりと確認してください。 毎回の出席が前提です。 レジュメ等授業にて配布された資料は無くさないように各自管理してください（再配布はありません）。 講義中の録音／録画／撮影は原則禁止します。ただし、やむを得ない事情等により、事前に申し出た場合に限りほかの受講生の妨げにならない範囲で許可します。						
教科書						
.使用しない。						
参考図書						
.日本の地方財政.		神野直彦、小西砂千夫		有斐閣	2020	9784641165755
.地方財政論.		持田信樹		東京大学出版会	3080	9784130421409
.財政学.		宮澤和俊、焼田莞		新世社	2750	9784883842971

その他	
レジュメ等は準備の上配布します（Ryuka Portalで配布する場合もあります）	
授業計画	
1. イントロダクション：地方財政とは 予習（120分）：我々の生活と地方財政との関りについて調べておく 復習（120分）：授業内容について、分からなかった箇所等確認しておく	
2. 地方自治のあらまし 予習（120分）：事前に配布した資料を確認しておく 復習（120分）：授業内容について、分からなかった箇所等確認しておく	
3. 地方自治体の財源について① 予習（120分）：自身が暮らしている自治体の財源とその中身について調べておく 復習（120分）：授業内容について、分からなかった箇所等確認しておく	
4. 地方自治体の財源について② 予習（120分）：事前に配布した資料を確認しておく 復習（120分）：授業内容について、分からなかった箇所等確認しておく	
5. 地方自治体の財源について③ 予習（120分）：事前に配布した資料を確認しておく 復習（120分）：授業内容について、分からなかった箇所等確認しておく	
6. 財政の役割① 予習（120分）：財政の果たす役割についてどのようなものがあるかについて調べておく 復習（120分）：授業内容について、分からなかった箇所等確認しておく	
7. 財政の役割② 予習（120分）：事前に配布した資料を確認しておく 復習（120分）：授業内容について、分からなかった箇所等確認しておく	
8. 中央財政と地方財政の機能について 予習（120分）：財政の役割（第6回、第7回）を振り返りながら、中央財政と地方財政の役割分担について調べておく 復習（120分）：授業内容について、分からなかった箇所等確認しておく	
9. 地方自治体の予算・決算① 予習（120分）：自身が暮らしている自治体の予算額についてその中身と共に調べておく 復習（120分）：授業内容について、分からなかった箇所等確認しておく	
10. 地方自治体の予算・決算② 予習（120分）：事前に配布した資料を確認しておく 復習（120分）：授業内容について、分からなかった箇所等確認しておく	
11. 地方自治体の予算・決算③ 予習（120分）：事前に配布した資料を確認しておく 復習（120分）：授業内容について、分からなかった箇所等確認しておく	
12. ゲーム理論の基礎 予習（120分）：事前に配布した資料を確認しておく 復習（120分）：授業内容について、分からなかった箇所等確認しておく	
13. ゲーム理論：囚人のジレンマ 予習（120分）：第12回の授業内容について、しっかりと見返しつつ、事前に配布した資料を確認しておく 復習（120分）：授業内容について、分からなかった箇所等確認しておく	
14. 租税競争（現状の整理） 予習（120分）：様々な自治体の租税について調べておく 復習（120分）：授業内容について、分からなかった箇所等確認しておく	
15. 課税競争（ゲーム理論を用いた理論的考察）	
授業形態（アクティブ・ラーニング）	
ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A L 型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	
目標(1)、(3)を達成することで共通DPに貢献できる。 経済学の基礎的な知識を身につけ、地方財政の性質を理解することにより、人間、社会、自然に関する学問的成果の基礎を身につけることができる。これを通じて、現代社会の諸問題を見見、課題の解決の提案が出来るようになる。	
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述	
アンケート、小テスト、課題などの回収をクリックカー（Respon）にて行うことがある。	
実務経験の有無及び活用	
備考	